

埼玉から新しい日本のカタチを構想するジャーナリズム

右脳化する埼玉号

The Hands-On Times

特定非営利活動法人ハンズオン！埼玉 TEL048-834-2052 FAX. 048-826-5184 URL:http://www.hands-on-s.org/ 〒330-0063さいたま市浦和区高砂 2-10-6

『市民の会議術 ミーティングファシリテーション入門』出版



市民のミーティングファシリテーションの第一人者、マーキーと青木将幸さん。初めての著書、ハンズオン埼玉から出版させていただきました。マーキーはいいいます。「会議

おとうさんのヤキイモタイム
八年目を迎えた、お父さんの仲間づくり応援事業「おとうさんのヤキイモタイム」キャンペーン。昨年同様、生協パルシステム埼玉さん（お芋の提供）、埼玉県労働者福祉協議会さん（運営費などの支援）のご協力を得て、県内約四〇ヶ所で開催中です。一月一五日には、東北からの避難者の方々に呼びかけて、加須市騎西で月2回開催されているプレーパーク「かぞびば（主催：埼玉冒険遊び場づくり連絡会）」にて、ヤキイモをして楽しみました。

福玉便利
東日本大震災および原発事故の避難者の方々向けの情報誌『福玉便利』はほぼ月刊で発行しています。県内各地の避難者団体・支援者団体から寄せられた情報をもとに、ハンズオン埼玉が編集・デザインを担当し、富士ゼロックス埼玉玉端数倶楽部のみなさんに印刷のご協力をいただいています。（3000部カラーA4判8ページ）
お便りをいただきました。「こんな私たち親子にも支援の手を差し伸べていただ

会員の皆様へ
ご寄付ありがとうございます。埼玉県内に残る方、福島に戻る方、避難者の皆さんのこれからもそれぞれです。お一人おひとりの気持ちに寄り添って、一緒にこれから語っていかれたらと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

が変われば、社会が変わる」と。「特定の人だけがしゃべりつづける。」「発言することによってうんと勇気がいる。」「何が決まったのかよくわからな

『市民の会議術 ミーティングファシリテーション入門』
青木将幸 著 A5判304頁
IHOE 連載『会議上手になろう』書き下し + 全編 志賀史氏による描き下しイラスト + 豪華2大付録 1. 青木 京プロデュース「お茶コーナーの「お作法」」 2. ハンズオン埼玉プロデュース「表紙裏の裏話・いかにしてマーキー本はつくられたのか」

ご注文はインターネット検索サイトで
市民の会議術 検索

くさん紹介されています。書店などは通さず全て直接販売であるにも関わらず、発売1ヶ月で全国から千冊以上の注文をいただいています。

つくれ かぶれ うちまくれ デコッパ卓球選手権

ユーモラスなデコと仮装でゆるり。でも競技は白熱！真剣そのもの。10月7日、デコッパ卓球大会を開催、60人が参加しました。デコッパとは、デコレションしたスリッパのこと。工夫を凝らしたデコで、アート性を、日頃の鍛錬の成果で得点を競い合いました。賞品を地元企業さんらにご協賛いただきました。

- おめでとうございます
- 【総合優勝】日本リサーチ総研チーム
 - 【競技部門】優勝：CoCo ッパC
 - 準優勝：日本リサーチ総研チーム
 - 第3位：なかちゃんやまちゃん
 - 【アート部門】優勝：コロんチーム（しびらき）
 - 準優勝：日本リサーチ総研チーム
 - 第3位：CoCo ッパA



出版記念イベントと発売初日！いきなり読書会&特別対談 青木将幸×吉田理映子
発売当日の11月2日。著者本人を淡路島からお招きして、出版記念イベントを実施しました。前半はマーキー進行による、ひとりで読むより何倍も深めて何倍も広げて読める「いきなり読書会」。後半は、マーキーと吉田理映子の対談、その名も、「ファシリテーションvsカブリケーション」。いつもは聞き役に徹する（のでその実態があまりよくわからなかった）マーキーがカブって（ずうっとカブって）くれたり、

インタビュー どうでした？ 木下卓弥さん



埼玉大学 教育学部3年
(期間 11月〜12月)

「ございました！そして、これからもやっかいになりたいです(笑)」

ハンズオンさんのつくる空気の心地よさは素敵。実習が終わって、一番にそう感じました。活動に「？」と「！」がつまっていた、しかも常に誰かと一緒に動いて、最後は笑って終えられるオモシロい空気。だからこの期間とつても充実して、ずっとこの関係を大切にしていきたいなあ、と思えました。こんな「わくわく」で「うふふ」な時間を、ありがとうございます。

のこしたいりえこの 広報世界遺産



コトバーという映画会を企画している。その運営費の一部(ゲストへの謝礼のための費用)を実行委員のメンバーで集めた。今回は、冒頭にあげたような「それぞれができることを、まわりの方へお裾分

「ダイジョーブみくじ」一回一〇〇円、「川越まち歩きガイド」半日五〇〇円、「水泳レッスン」一時間五〇〇円……。
今度の六月に「大丈夫。小児科医・細谷亮太の

脱スピード・「コミュニケーションゆっくりシフト」でダイジョーブ



御導教神社(みくじ)の小林奈津子さんこの鳥居までゼーんぶ彼女の手作り!

「日本という国はブレーキとバックギアがついてないスーパーカーだった。3・11以降、その日本ではあなたは何を『覚悟』し

11月17日、今年も東京ガスさんの「防災ひろば」に参加しました。
出店は、恒例の路上コタツ。通りがかりの人に「どうぞ」と言



▲「あつたまるねえ」

印刷物・webデザインのご用命は Tanny's designへ

うと、「じゃあ」と靴をぬいでコタツに立ち寄ってくださいます。さらに今年は、福島県双葉町から避難中の森さん・しげちゃん手作り茶まんじゅうを仕入れて販売しました！
普段は旧騎西高校そばの加須ふれあいセンターで販売されています。

おかげさまで4回目
クッキーバザール
@浦和コロン開催決定
福祉作業所の商品開発支援に取り組むクッキープロジェクトでは、来年2月1日(金)〜3日(日)の3日間、「クッキーバザール2013 @浦和コロン」を開催します。レジャー商品陳列を担ってくださるボランティアさん募集中心！
味も見た目も進化した50種以上のクッキー。お気に入りが見つかる！

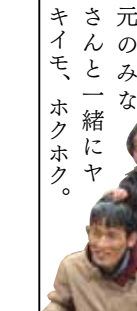
▼八月九日、認定NPO取得のためさいたま市に書類をチェックしてもらう▼十三日、ハンズオン夏休み、西川は実家滋賀へ、吉田は北海道へ、若尾&虎男は埼玉でのんびり▼二十四日、ハンズオン総会。新理事に川田が加入。総会后、会員さんたちと持ち寄りサンドイッチパーティーに舌鼓を打つ。横浜シューマイサンドが人気▼二十八日、福玉イベントで避難中の双葉町の親子連れと一緒にジブリの森美術館へ▼九月十四日、西川、東ボラで事例発表。同席の大阪ボラ協会早瀬さんに「おもしろい！」と褒められる▼二十四日、NPO法人アクシオンポート横浜のメンバーが「横浜でもヤキイモタイムをやりたい！」と相談に来訪。県を越えヤキイモタイム拡大中▼十月三日、クッキーバザール再開。毎週水曜日は、クッキー販売とスタッフのお弁当で事務所は大賑わい▼七日、第一回デコッパ卓球選手権開催、新作「デコッパカブリモノ」も登場

▼八日、虎男結婚、田中家に嫁ぐ。ハンズオンからは日本一のお祝いがい！▼二十五日、事務所内大レイアウト変更。事務と会議スペースが分離され、畳イースが導入される。遊びにきてね▼十一月二日、待ちに待ったマキキ本出版。お連れ合い京さんプロデュースのお茶コーナーにほつ。二次会「誰におススメしたいですか？」にてみなさんの今を教えてください▼十七日、毎年恒例防災ひろば、双葉の茶まんじゅう完売御礼▼二十日、マキキ本が大量に届き事務所の一角を占拠▼十二月八日、「女性健康」研修▼十五日、ヤキイモタイムinかぞびば、避難されているみなさんと、地元のみなさんと一緒にヤキイモ、ホクホク。



「横浜でもヤキイモタイムをやりたい！」と相談に来訪。県を越えヤキイモタイム拡大中

「横浜でもヤキイモタイムをやりたい！」と相談に来訪。県を越えヤキイモタイム拡大中



「横浜でもヤキイモタイムをやりたい！」と相談に来訪。県を越えヤキイモタイム拡大中

「横浜でもヤキイモタイムをやりたい！」と相談に来訪。県を越えヤキイモタイム拡大中

「横浜でもヤキイモタイムをやりたい！」と相談に来訪。県を越えヤキイモタイム拡大中

